

プログラム

4月23日

13:30-13:40	領域代表あいさつ	
13:40-14:05	A01 小川 琢治	非線形、非対称単分子電気特性実現のための分子合成と計測
14:05-14:25	A01 宇野 英満	外部刺激変換型単分子素子材料の合成とその機能化
14:25-14:45	A01 家 裕隆	分子アーキテクトニクスに向けた機能性分子合成と構造物性 相関解明-
14:45-15:05	休憩	
15:05-15:30	A02 米田 忠弘	単一分子磁石・基板の接合界面におけるスピンダイナミクス
15:30-15:50	A02 石田 浩	吸着ナノ分子系の界面原子構造と電子・スピン物性
15:50-15:55	ショートプレゼン準備	
		・ ショートプレゼンは、交代の時間も含め1人3分です。 ・ プレゼンファイルの取りまとめ等はしません。 ・ 発表タイトルは研究課題名（別紙一覧）となります。
15:55-16:10	A01 公募 田代、西原、アルブレヒト、松下、寺尾	
16:10-16:25	A02 公募 小林、山野井、吉田、近藤、奥山	
16:25-16:37	A03 公募 中山、杉本、内藤、坂口	
16:37-16:49	A04 公募 赤井、岸田、柳田	
16:49-18:20	ポスター	
18:30-20:00	総合討論（千葉大学 レストラン コルザ）	
		*ドリンク代 2,000円（学生無料）

4月24日

09:00-09:20	A02 松本 和彦	新規ナノカーボン材料の表面／界面修飾による特性制御
09:20-09:40	A02 高木 紀明	分子アーキテクトニクスの土台となるヘテロシステムの構築 と量子物性の探索
09:40-10:00	休憩	
10:00-10:25	A03 浅井 美博	単一分子と組織化分子ネットワークの非線型伝導理論
10:25-10:45	A03 長谷川 修司	機能性4探針STMによる分子の電子・スピン輸送特性の研究
10:45-11:05	A03 山田 豊和	スピン偏極STMによる単一分子の磁気伝導特性の解明
11:05-11:25	A03 冨田 博一	単一分子および分子組織体のスイッチング機能の創出
昼食		
13:30-13:55	A04 葛西 誠也	単一分子集積ネットワークによる情報処理機能実装と信頼性 向上
13:55-14:15	A04 松本 卓也	電子移動反応に基づくネットワーク型分子電子機能の創出
14:15-14:35	A04 浅井 哲也	粗粒デバイスのための新規情報処理アーキテクチャ
14:35-15:00	講評、事務連絡	

別紙 公募班 ショートプレゼンテーション

A01 公募

- 田代 柔らかな金属ナノ電線の精密合成と構造・機能制御
西原 金属錯体 π ナノシートの界面創製と物性
アルブレヒト 自発的に生じる電子密度勾配を利用した 勾配型分子導線の創製
松下 有機ラジカルのスピンの基づく単一分子スピントロニクス
寺尾 合成化学的分子配線法を基軸とする外部刺激応答性分子デバイスの作製

A02 公募

- 小林 電界伸長DNA/ポリアニリンナノワイヤーの構築と電気特性
山野井 分子アーキテクトニクスを志向した水素終端化シリコン表面の新規化学修飾法の開発
吉田 分子ナノアーキテクトニクスによる低次元量子スピン系の構築と新奇量子物性の開拓
近藤 平面吸着型金属ポルフィリン分子層の構築とその機能性評価
奥山 脱着可能な分子-電極接合法の確立と応用

A03 公募

- 中山 単一分子接合の形成過程と構造熱揺らぎに関する第一原理シミュレーション
杉本 AFM/STMによる単分子接合の電気伝導度と結合様式の関係の解明
内藤 ナノギャップ電極を用いた分子ReRAMの創成
坂口 単一分子組織化を目指す新規グラフェン分子細線の合成

A04 公募

- 赤井 雑音発生装置を組み込んだナノカーボン材料多形路確率共鳴素子の開発
岸田 分子間相互作用による電子の秩序とその外場制御状態の光学的観察
柳田 単結晶ナノワイヤを用いた分子素子プラットフォーム